

# カラフル

2023.02 No.11



蔵書点検へのご協力をお願いします



3月5日(火)～12日(火)の期間、蔵書点検を行います。

蔵書点検では、図書館の本がそろっているか、あるべき場所に置いてあるか、汚損はないか等を点検します。その結果、必要があれば修理や廃棄を行います。

全ての図書が揃った状態で蔵書点検を行うためにも、本を借りている生徒は**2月29日(木)までに必ず返却をしてください**。もし、本を紛失した場合や汚損した場合は、まほら館までご相談ください。また、「貸出資料の返却について(お願い)」が届いた生徒で、**借りた覚えのない資料名がある生徒**もまほら館までご相談ください。

**返却されない場合は、弁償をお願いすることもあります。必ず返却しましょう。**



バレンタイン特集

誰にあげる?何作る?



お菓子作りの本コーナー



2月22日はねこの日

ねこと過ごせる幸せに感謝し、ねことともにこの喜びをかみしめる日。

ねこを飼っていてもいなくても、ねこについて知り、ねこの幸せを考える、ねこに癒やされる時間にしませんか?



プレゼン力を磨こう!

今月行われる生徒課題研究発表会に向けて、効果的な話し方や身振り手振りなど、ヒントがたくさんあるかも!





## 新刊案内



### 1 知りたいこと図鑑 / みっけ著 (KADOKAWA)

眺めるだけで楽しく学べる教養雑学本。「洗濯表示」「季語」など、知っておきたい・覚えておきたいことを、暮らしの知識、言葉、常識といった項目ごとにまとめ、さまざまなモチーフを組み合わせたデザインで表現する。



### 2 絶滅危惧動作図鑑 / 藪本 晶子著 (祥伝社)

チャンネルを回す、黒電話をかける、携帯の電波を探す、カメラのフィルムを巻く…。時代とともに消えていくであろう「動作」を、「絶滅危惧レベル」順にイラストで解説する。



### 3 ぼくは耳が聞こえない / みゆみゆチャンネル著 (KADOKAWA)

生まれつき耳が聞こえず、家族全員がろう者のデフファミリーとして育ったトト。複雑な家庭環境に育ちながらも専門学校で手話を身につけたゆうこ。「耳の聞こえない夫と聞こえる妻の日常」を紹介する。



### 4 「死にたい」とつぶやく / 中森 弘樹著 (慶應義塾大学出版会)

「死にたい」とつぶやいた者たちは、本当に死を望んでいたのか。なぜ、家族ではなく外部に救いを求めたのか。SNSに溢れかえる「死にたい」の声に、どう向き合うべきか。座間9人殺害事件の本質について考える必要性を説く。



### 5 14歳からの資本主義 / 丸山 俊一著 (大和書房)

大きな曲がり角にある資本主義について、14歳の少年少女を念頭におきながら、一緒に考え始めてほしいことを、語りかけるように解説する。



### 6 未熟なまま輝く / 吉井 奈々著 真白 ばにイラスト・マンガ (KADOKAWA)

「違い」は直すものじゃなくて楽しむもの。だから変でいい、みんなと違っていい、そのまま輝いていい。中高生から大人までを対象に、自分を大切に生きる生き方・考え方を漫画を交え紹介。



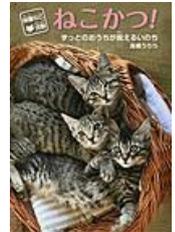
- 7 **世界のサメ大全** / めかぶ著・イラスト 田中 彰監修  
(SB クリエイティブ)  
世界のサメ 115 種と古代のサメ 10 種をイラストで紹介する。サメの体の構造や仕組み、繁殖などについても解説。



- 8 **本当は秘密にしたい、とにかくかわいいときめきスイーツ**  
/ Ai Horikawa 著 (KADOKAWA)  
苺で作ったチュールリップがかわいいショートケーキ、雲の形のマッシュマロ、キウイフルーツやブドウのグリーンリースタルト。SNS に投稿して人気だったスイーツレシピと、新たに考案したレシピを工程写真とともに紹介します。



- 9 **残念すぎるネコ** / 沖 昌之著 (大和書房)  
体が長すぎて残念。愛が重すぎて残念。喉が渇きすぎて残念。仲間に入れなくて残念。ネコの数だけ残念がある。



- 10 **保護ねこ活動ねこかつ!** / 高橋 うらら著 (岩崎書店)  
飼い主のいないねこに新しい家族を探し、一生幸せに暮らせる「ずっとのおうち」を見つける。保護ねこカフェを開いた梅田達也さんの半生を中心に、保護ねこ活動について紹介します。



- 11 **がんばりすぎたきみ。きょうは、うんと休みすぎようね。**  
/ もくもくちゃん著 (大和書房)  
「自分で自分に優しくする時間」、とれていますか? いまだからこそ、いったん立ち止まってひとやすみしてみませんか。



- 12 **マークの本** / 佐藤 卓著 (紀伊國屋書店)  
マークには、津々浦々の人々の想いと営みが生きている。グラフィックデザインの第一人者として活躍する著者が、自ら手掛けた 120 のシンボルマーク、ロゴの制作背景にある思考と技術を解説する。



13 **せんそうがおわるまで、あと2分**

／ ジャック・ゴールドスティン作 長友 恵子訳 (合同出版)

幼なじみのジュールとジムは、第一次世界大戦がはじまり、軍隊に入ることに。11月11日11時、戦争をおわらせるその時まで、戦場へ出向くことを命じられたふたり。戦争のおろかさ、悲しさを描く絵本。



14 **サクラサク、サクラチル** / 辻堂 ゆめ著 (双葉社)

両親の熱烈な期待に応え勉強漬けの日々を送る染野高志は、クラスメートの少女・星から「虐待」だと指摘される。星も親からネグレクトを受けていた。共鳴した2人は<復讐計画>を始動させる。



15 **青瓜不動** / 宮部 みゆき著 (KADOKAWA)

行く当てのない女たちのため土から生まれた不動明王。悲劇に見舞われた少女の執念が生んだ、家族を守る人形。恐ろしくも暖かい百物語に心を動かされ、富次郎は決意を固める。



16 **オール・ノット** / 柚木 麻子著 (講談社)

苦学生の真央がスーパーマーケットの試食販売で出会ったのは、かつて栄華を誇った山戸家の生き残りで、なんでも売れる嘘つきのおばさんだった。彼女が託した宝石箱が、真央の人生を変えていく。



17 **なれのはて** / 加藤 シゲアキ著 (講談社)

テレビ局員・守谷京斗は、吾妻李久美から祖母の遺品である絵を使って「たった一枚の展覧会」を企画したいと相談され、絵を描いた謎の画家の正体を探り始める。すると、秋田のある一族が暗い水の中に沈めた業に繋がっていく。直木賞ノミネート作品！



新しい環境へ踏み出すみなさんを応援しています！！

新たに1人暮らしを始める人に役立つ本を集めたコーナーになっています★

